

かわかたじよのこし かわかたかわらいせき
川方城ノ越・川方川原遺跡

所在地：津市川方町・牧町

遺跡への経路：この2つの遺跡は津市川方町・牧町の雲出川中流の北岸に広がる田園地帯の中にあります。西には主要地方道松阪・久居線、南には県道三雲・久居線が通っています。

位置情報URL：

<http://www.gis.pref.mie.lg.jp/?z=128&ll=34.66173379629629,136.47145197740113>

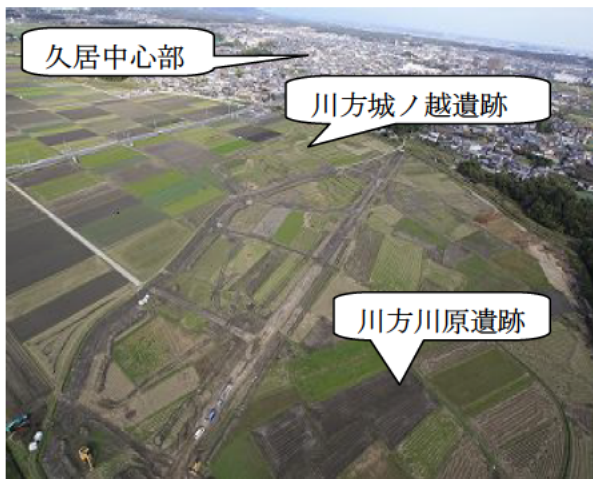
調査期間：平成21年11月5日（木）～平成22年1月20日（水）

調査面積：210㎡

主な遺構：調査が進み次第掲載します。

主な遺物：土師器や陶器、金属器の破片

コメント：平成20年に今回の調査区の近くで行われた範囲確認調査では溝や小穴が確認され、中世のものと思われる土師器（素焼きの土器）や陶器、青磁、金属器の破片が出土しました。今回の発掘調査でも土師器や陶器、金属器の破片が発見されました。



空中から見た川方城ノ越・川方川原遺跡の位置



川方川原遺跡全景

問い合わせ先

515-0325 三重県多気郡明和町竹川503番地

調査研究 I 課／担当者：山口田美・岩脇成人

電話番号：0596-52-1732／ファックス：0596-52-7035/e-mail：maibun@pref.mie.jp